

は やま

羽山

校訓：敬愛・探究・勤労

教育目標：豊かな情操をもち、自立的に生きる生徒の育成

文責：柴田町立船迫中学校長 曾根 秀輝

できないかもしれないと思った迫中祭ができる！

～「迫中祭」に向けての抱負～

10月18日(日)に迫中祭を行います。迫中生が1年間の中で最も楽しみにしている行事です。仙南の中学校で本格的に体育祭を行っているのは、おそらく本校のみだと思います。今年で6回目になりますが、昨年は教師の代わりに実行委員の生徒が全体指揮をして体育祭を運営することができました。今年はその成長を生かしつつ、コロナ禍の状況でいろいろ制限のある中、各種目を再検討して行います。地域の皆様に本校生徒の生き生きと活動している姿を見てもらう大切な機会ではありますが、コロナ禍でのリスクを考え、ご案内をしないこととしました。ご来校いただく保護者の皆様には、是非、本校生徒の躍動する姿を見ていただければと思います。それでは、実行委員等に抱負を書いてもらいましたので紹介します。

自分も含め、3年生は最後なので、3年生の皆が一生心に残る迫中祭にしたいです。実行委員長の仕事をしっかり務め、みんなが楽しいと思える迫中祭を創りあげたいと思います。

実行委員長 佐藤憲吾さん

実行委員長を支え、さらに競技系のリーダーとして、両方の仕事を完璧に務めます。最後の迫中祭なので、3年生も他の全校生徒も楽しめる迫中祭にしたいと思います。

副実行委員長 小畑大夢さん

ほとんどの競技に必要な物を準備する「機動隊」のリーダーを務めます。常に皆で協力しなければならない係なので、本番は去年の反省を生かして、準備・片付け等に遅れが出ないように頑張りたいです。

機動隊リーダー 小梨彩乃さん

プログラムとポスター、看板作りをしました。できないかもしれないと思った迫中祭ができるようになった時、とても嬉しかったです。開催してくれた先生方に恩を返すつもりで、心を込めてプログラムを作りました。3年生として迫中祭を盛り上げたいです。

広報・装飾係リーダー 渡邊空哉さん

今年の迫中祭は本当に厳しい条件の中で行われます。しっかり練習できず、不安な人もいると思います。しかし、できることをしっかりすれば楽しい迫中祭にできると思います。みんなの迫中祭が最高になるよう全力で頑張らしましょう！

生徒会長 紺野陽向さん

副実行委員長と広報・装飾を兼務し、責任重大ですが、迫中祭を成功に導けるように頑張ります。去年も実行委員を務めていたので、その経験を生かして最高の迫中祭をつくりあげたいです。

副実行委員長 鈴木瑠々奈さん

招集係はオールメンバーリレーなどの競技で、皆を決められた場所に並ばせる案内役です。皆が楽しく、落ち着いて並べるような案内をしたいです。最高の迫中祭にしましょう！

招集係リーダー 菅野 大夢さん

今年はコロナウイルスの影響で、直前まで色々変更点もありましたが、放送委員長として、聞き取りやすい放送を心がけ、全力で迫中祭を盛り上げていきたいです！

放送委員長 大沼ひかりさん